

大会名：2016 ビアンコーネカップ U-10

日 程：平成 28 年 10 月 1 日（土）～ 2 日（日）

会 場：福島空港公園 緑のスポーツエリア 多目的運動広場

参 加：4 年生 11 名

帯 同：熊坂・貝和コーチ

報 告：熊坂コーチ

10月1日、2日に福島空港公園で開催されましたビアンコーネカップに4年生・11名で参加しました。県内外の強豪が集う素晴らしい大会です。

私は4年生の帯同が初めてになります。

しかし空港大会、NACカップ、岩根大会、柴宮フェスで4年生の試合を観戦していましたので能力の高い選手達なら強豪が集まるこの大会でも良い試合をしてけると大きな期待を持って臨みました。

初日・予選リーグ

アーレ 1-3 会津サントス

アーレ 1-3 白河

アーレ 3-0 アルカディア

3位

期待を裏切る結果となってしまいました。

ほとんどの選手が運動量が少なくボールのない所では止まっていた。ボールを奪われても追いかけないといったワンプレーで終わってしまう場面も沢山ありました。

充分通用する技術を持っていただけに残念に思います。

試合を通して選手達から勝ちたいという思いが伝わってきませんでした。

今までの大会では試合に負けた時は悔しい顔や涙を見せていた選手達でしたがこの日は負けても数分後にはふざけ合い笑っていました。

大会が続いた事で緊張感や勝利への執着心がなくなってしまったのかな？

2日目・3位ブロック

アーレ 1-0 レガッテ

アーレ 5-0 大槻

決勝

アーレ 0-0 コパムンディアル

PK 1-3 負け

初日の状態があまりに悪く不安一杯で2日目に挑みました。

しかしその不安はすぐに無くなりました。

運動量も増えて球際での力強さも見せてくれて前日とは同じチームとは思えない素晴らしい試合を見せてくれました。

本来の彼らの姿を見る事が出来ました。

3位ブロック決勝はPKで負けてしまいました。試合後に涙する選手、涙はなくとも悔しい顔をする選手。全力で戦ってくれた証です。

結果よりも全力で戦ってくれた事を私はとても嬉しく思います。

レベルの高い大会を経験して通用する部分と修正しなければならない部分をそれぞれ感じた事でしょう。

OF (オフェンス: 攻め)

1点にこだわる

決定機を必ず決める為の技術

ゴール前での冷静な判断

ボール保持者への周りのサポート

スペースを上手に使い簡単に前へ運ぶ

DF (ディフェンス: 守り)

1対1のDFで簡単に飛び込まない

足先だけでなく体でボールを奪う

前線からボールへプレスをかけて縦へのドリブルをさせない(スピードに乗らせない)

自陣ゴール前での判断(危険なドリブルはしない)

攻撃に移った時にDFラインをしっかり上げる

マークの仕方(自分が必ずゴール側になる)

以上がこの大会で修正しなくてはならないと私が感じた事です。今後のトレーニングで意識を高く持って取り組んで欲しいと思います。

ピアンコーネ様

このような素晴らしい大会に参加させて頂きまして本当にありがとうございました。

運営も素晴らしくとても勉強になりました。

今後もピアンコーネ様主催の大会がありましたら誘って下さい。

宜しくお願いします。

大会関係者様、大変お世話になりました。

各チーム個性がありとても刺激を受けました。

また懇親会でもサッカー談義をさせて頂きとても有意義な時間を過ごさせて頂きました。

ありがとうございました。

2日間応援して頂きました御父兄の皆様ありがとうございました。期待に応えられるような結果を残せず申し訳ありませんでした。

しかしこの大会で選手達は多くの事を学び、成長する姿を見せてくれました。

そんな選手達を沢山褒めてあげて下さい。

これからも応援、ご協力をお願いします。



熊坂コーチ





